

# 大手企業のAIツール導入の壁を 越えて

サイバーエージェントのCursor活用戦略



Cursor Meetup Tokyo 2025

Günther Brunner



株式会社サイバーエージェント

# なぜ今、私たちはAIコーディングに移行するのか？

## 世界のトレンド

AIコーディング関連のキーワード検索  
推移



## 日本の現状



Zennトレンドの50%がAI関連  
(2025年4月)



エンジニアコミュニティの急速な変化



従来の開発手法からの大転換期

“ もはやAIを使わない開発は、電卓を使わない会計と同じ ”

# AIコードエディタ導入企業の最新事例

企業名	導入ツール	導入効果	投資対効果
株式会社ココナラ	Cursor Business	UI実装速度 <b>10倍</b>	月額\$40で年間数千万円相当の工数削減
Ubie株式会社	複数AI開発ツール	エンジニア満足度 <b>85%向上</b>	離職率低下による採用コスト削減
某メガベンチャー	Cursor + MCP	開発サイクル <b>60%短縮</b>	新機能リリース頻度3倍

**月額\$40の投資で、年収1000万円のエンジニアの生産性が10倍になる**

# 自己紹介

グンタ・ブルンナー  
**Günther Brunner**

 CyberAgent since 2012

## ■ 現在の役職

 CTO統括室

 **Developer Productivity室**

## Connect with me

 @gunta85

 @gunta

 zenn.dev/gunta

# 12年間のCAキャリア

## メディア部門

- サービス精神の醸成
- UXデザインスキルの向上
- ユーザー中心の思考

## 横軸部門

- SLO (Service Level Objectives)
- 開発生産性の追求   (今ここ)
- チーム横断的な改善活動

## ゲーム部門

- フロントエンド技術の極限追求
- パフォーマンス最適化
- インタラクティブ表現の探求

## AI部門

- バックエンド技術の習得
- Figmaの習得
- 生成AIの実践的活用
- 最新技術のキャッチアップ

# 私のミッション

## 個人的な目標

 日本の開発文化を最先端に

 開発者体験の向上

 新技術の普及推進

 グローバル基準の導入

## 具体的な活動

 AIツールの社内導入推進

 開発者教育・啓蒙活動

 コミュニティ活動

 生産性向上の実証



技術で世界をもっと良くするためここにいる

# これまで推進してきたツール移行

## ↔ 変革の歴史

SVN → GitHub



HipChat → Slack



Confluence → Notion



JIRA → Linear



IDE → Cursor

🔥 (今ここ！)

# なぜ私がCursorに2年前から注目していたか



## 2022年末

- OpenAI が IDE に投資した



## 2023年初頭

★ Cursor の初期バージョンに出会う

“ “これは革命だ” と直感 ”



## 2023年中頃

- 毎日使い始める
- 生産性が明らかに向上



優れたツールは、使った瞬間に未来が見える ✨

# Part 1: サイバーエージェントという特殊な企業



連結従業員数 1万人以上

エンジニア約3,000人

👉 "自由と自己責任" - それが我々の文化 🔥

# 数字で見るサイバーエージェント

## 組織規模

従業員数 **10,000人以上**

エンジニア **約3,000人**

子会社数 **100社以上**

Slackワークスペース **100個以上**

## 技術の多様性

使用言語 **20種類以上**

フレームワーク **50種類以上**

クラウドプロバイダ **AWS, GCP, 全て**

開発手法 **チームごとに異なる**

∞ 統一なんて不可能。だからこそ面白い。 ✨

# サイバーエージェントの組織文化

## ■ 数百の子会社

👑 独立した経営権限

✿ 異なるSlackワークスペース

▣ 独自の技術選定

## rocket ボトムアップ文化

✖️ トップダウンの指示なし

❤️ 各チームが自主的に選択

🔥 "勝手に学び、勝手に挑戦、勝手に失敗"

■ 大企業の中にスタートアップが数百個ある

# この文化の素晴らしいと課題

## ★ 素晴らしさ

💡 イノベーションが生まれやすい

🎯 各チームが最適な技術を選択

🛡️ 失敗を恐れない文化

⚡ スピード感のある意思決定

## ✖️ 課題

✖️ 全社的なツール導入が困難

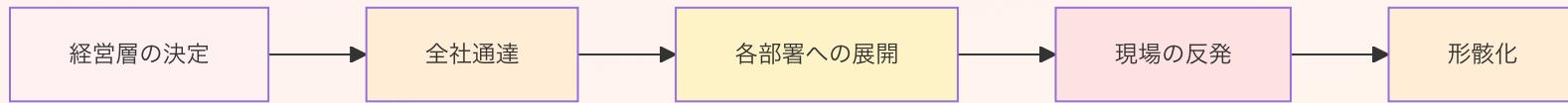
🔗 情報共有の分断

➡️ ベストプラクティスの横展開が難しい

‥ "みんなバラバラ"

⚖️ 自由は素晴らしい。でも統一も時には必要。

# 従来のツール導入アプローチ（失敗例）



# バイラル戦略：ツール導入の唯一の方法



情報は"感染"させるしかない

## 👥 Step 1

小さなチームで成功

- 実績を作る
- 効果を可視化

## 📢 Step 2

エバンジェリズム活動

- 社内勉強会
- Slackでの布教
- 成功事例の共有

## ▶ Step 3

公開イベントで拡散

- YouTubeで配信
- 外部からの注目
- 内部の関心喚起

# なぜ社内だけでは限界があるのか

## ■ 社内の壁

 子会社間の情報分断

 「他社の事例」扱い

 NIH症候群 (Not Invented Here)

 内輪の話と思われがち

## ○ 外部の力

 客観的な評価

 業界トレンドとしての認識

 プレッシャーとモチベーション

 "外圧こそ最強の推進力"

 "日本人は外圧に弱い。それを利用する。"

# 私の技術選定基準

 TTM (Time to Market) × Trend = 勝利の方程式

## ⌚ TTM重視

- 開発速度の向上
- 市場投入までの時間短縮
- "速さは正義"

## ↗ トレンド分析

- AnthropicがWindsurfを切斷
- アンケートでCursorが圧勝
- 新機能・新モデルの対応速度



"IDEカテゴリーでは、Cursorに賭ける"

# 最新の業界動向（2025年6月時点）

イベント	意味	影響
☒ AnthropicのWindsurf API切斷	競合への直接支援停止	Cursor優位性の確立
▣ OpenAIのCursor追加投資	戦略的パートナーシップ強化	長期的な安定性
▨ GoogleのIDEプロジェクト中止	独自開発からの撤退	既存プレイヤーへの集約
✖ MicrosoftのVSCode AI統合遅延	内部調整の難航	Cursorの先行優位



"勝者はすでに決まっている。あとは乗るか乗らないか。"

# 2年間の戦い

.Cursor使用開始（ほぼ一人）

社内Slackチャンネル作成 → 😕 反応数人...

2024年前半

麦克风图标 社内イベントで登壇

喇叭图标 布教活動継続

火图标 まだほとんど使われず... "外から攻める"戦略に転換

# 戦いの中で学んだこと

## 書籍 失敗から学んだ教訓

✖ 技術の優位性だけでは人は動かない

⚠ 社内政治力には限界がある

⌚ タイミングが重要

+👤 仲間作りの大切さ

## 人物 成功への布石

⭐ 小さな成功事例の蓄積

🌐 外部ネットワークの構築

↗ 業界トレンドの把握

❤️ "諦めない心"

人物：イノベーターは最初は必ず孤独。でもそれでいい。

# 転機：AI Code Agents祭り！

🎉 2025年2月開催 🎉

## 🎯 結果

- ▶ 2万人以上が視聴
- 🏆 CA Developers YouTube史上最高視聴数
- ⭐️ きのひーさん登壇！



"バイラル戦略、大成功！"

# イベント成功の裏側

## ⌚ 仕掛けたポイント

- YouTubeライブ配信
- 有名ゲストの招聘
- 実践的なデモ中心
- デザイン・LP・祭り雰囲気にこだわった

## RemoteException

- 社内からの視聴殺到
- 経営層も視聴
- 他社からの問い合わせ
- "社内が一気に動いた"



"外部イベントが最強の社内営業ツールになった"

# イベント後の劇的な変化



## イベント翌日

- Slack通知が鳴り止まない
- 「いつ導入？」の問い合わせ殺到



## 1週間後

- 複数の事業部から正式な導入要請
- 予算確保の動き



## 今

- "もう止められない流れ"

# 現在の状況

## ↗ 急速な普及

- 多数のチームが導入開始
- 問い合わせが殺到
- "いつ全社導入？" の声

## ☑ 全社導入流れになる！

- まとめ契約の必要性が出た
- 詳細を詰めている段階

## Cursorの最大の利点

∞ "全てのモデルを追加登録なしで使える"

# 利用可能なモデル（2025年6月現在）

ベンダー	モデル	特徴
 OpenAI	o3	最新の推論能力
 Google	gemini-2.5-pro-max	100万トークンコンテキスト
 Anthropic	claude-4-sonnet-max & opus	最高精度のコード生成



"これだけのモデルを自由に使える"

# 私の野望：CAの未来

## 目標1

### 全員が**Cursor**を使う会社に

- エンジニアだけでなく
- デザイナーも
- ビジネス職も
- "コードを書かない人も**Cursor**"

## 目標2

### **MCP最多企業を目指す**

- 社内システム全てをMCP化
- 生産性ツールの統合
- "**MCPサーバー数 > 従業員数**"

# なぜ全員がCursorを使うべきか

## デザイナーの場合

- Figmaからコード生成
- デザインシステムの自動化
- エンジニアとの共通言語
- 実装可能性の即座の確認

## ビジネス職の場合

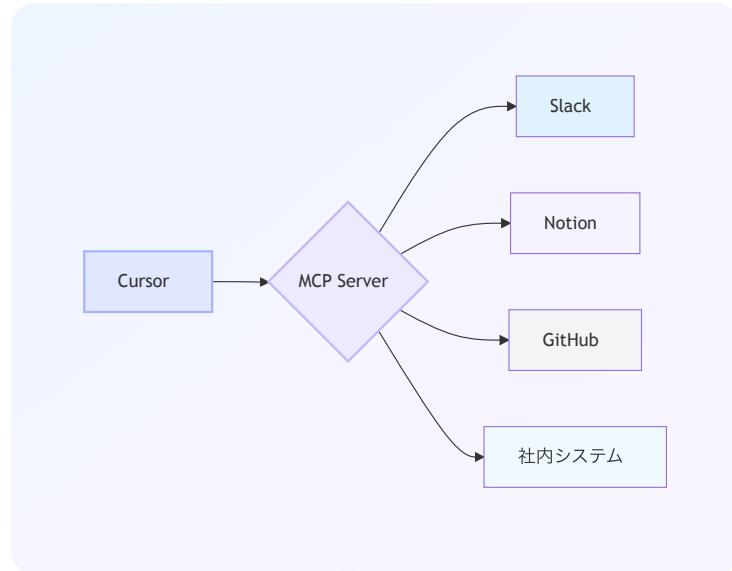
- SQLを書かずにデータ分析
- 簡単な自動化スクリプト作成
- 技術的な議論への参加
- "コードが読める"価値



"プログラミングは新しいリテラシー。**Cursor**はその入口。"

# MCPとは何か？なぜ重要なか？

AIとツールをつなぐ標準プロトコル



"MCPは、AIに手足を与える技術"

# 現在の社内MCPサーバー事例

## Spindle Design System MCP

- Figma Dev Mode連携
- 生産性10倍向上

## RISKEN MCP

- リスク可視化の効率化
- インシデント防止

## CA用語辞書 MCP

- 社内用語の統一理解

## PipeCD Documentation MCP

- OSS活用の促進
- デプロイ自動化

## Bucketeer Feature Flags MCP

- 機能フラグ管理の簡素化

## ツールポータル & MCPポータル

- cyberagent.tools (開発中)
- 社内MCPポータル一覧 (開発中)

# TaskMaster：リポジトリ内タスク管理の革命

⚡ PRD用のGitHub Issues、Linear、手動管理にさようなら

## ！ 従来の問題

- GitHub Issues ↔ コード間の移動
- タスクの詳細をMarkdownで手動管理
- 実装とタスクの乖離
- コンテキストスイッチングの頻発
- プロジェクト全体の進捗が見えない



## TaskMaster MCP

- リポジトリ内で完結するタスク管理
- AIとの自然な対話でタスク作成
- 実装とタスクが常に同期
- PRD生成から実装まで一気通貫
- Cursor内ですべてが完結

# Spindle MCP：10倍の生産性向上の秘密

## Before (MCP導入前)

1. Figmaでデザイン確認
2. コンポーネント名を探す
3. ドキュメントで使い方確認
4. コードを手動で記述
5. プロパティを調整

**所要時間：30分～1時間**

## After (MCP導入後)

1. Figmaのリンクを貼る
2. AIが自動でコード生成
3. 完成！

**所要時間：3分**



"これが10倍の意味。もう戻れない。"

## Part 2: 個人的なTips & 実践



Vibe Codingで生産性爆上げ ♪

# Vibe Codingとは？

♪ Flow State × AI = 最高の生産性 🧠

## 1. リズム

タスクを細かく分割し、テンポよく進める

## 2. フロー

AIとの対話でゾーンに入る

## 3. 楽しさ

コーディングを音楽のように楽しむ



"コーディングは作曲。AIは最高のバンドメンバー。"

# 私のお気に入りモデル

## アイデア・計画

- **Claude Opus 4** (メイン)
- **o3** (数値計算が必要な時)

## コーディング

- **Claude Sonnet 4**
- **Gemini 2.5 Pro**
- (コンテキスト長で使い分け)

## モデル選択のコツ

"タスクに最適なモデルを、コンテキスト長で判断"

# タスク別モデル使い分けガイド

タスク	推奨モデル	理由
 アーキテクチャ設計	<b>Claude Opus 4</b>	深い思考と創造性
 バグ修正	<b>Claude Sonnet 4</b>	正確性とスピードのバランス
 リファクタリング	<b>Gemini 2.5 Pro</b>	大量のコード処理能力
 ドキュメント作成	<b>OpenAI o3</b>	構造化された出力



"適材適所。AIモデルも同じ。"

# 秘密のタレ：究極のVibe Coding Stack

 **これは公開したくない...でも日本のために公開します！** 

## ◆ Opinionated Stack

 AIエージェント: Mastra

 バックエンド&フロント: Convex

 ネイティブアプリ: Expo

 ホスティング: Cloudflare

## 💡 なぜConvex?

 完全なe2e型付け

 リアルタイムDB

 SQLなし！

 スキーマ強制でAI生成が完璧

# なぜこのスタックが最強なのか

## 🚀 開発速度

⌚ アイデアから実装まで30分

🛡️ 型安全でバグ激減

⟳ リアルタイム機能が標準

🛠️ デプロイまで自動化

## 🤖 AI親和性

✅ 完全な型情報でAIが間違えない

📄 Cursor Rulesが完備

🌐 MCPサーバーも提供

🧠 "AIが理解しやすい設計"

⚡ このスタックで、私は10倍速で開発している \*

# 超重要な視点：バージョン問題



**Tailwind v4のコードを書いてほしいのに、v3が生成される経験  
ありませんか？**

## ✖ 従来のアプローチの問題

⌚ LLMは古いStackOverflow等のコードで学習

❗ バージョン違いでエラー多発

💡 ベストプラクティスではないコード

## ✓ 解決策



### Cursor Rules

を持つツール (Convexなど)



### MCPドキュメントサーバー

(Mastraなど)



最新バージョン&ベストプラクティスを保証

# バージョン問題の具体例

## 😢 よくある失敗

### React 17の古いコード

AIが古いReact 17のクラスコンポーネントを生成

### 非推奨API

非推奨のAPIを使用

### 古いライブラリ

古いライブラリの書き方

## ✓ Cursor Rulesで解決

### React 19の最新コード

最新のReact 19の関数コンポーネント

### 最新ベストプラクティス

最新のベストプラクティス

### 適切なhooks

適切なhooksの使用



Cursor Rulesは、AIの教科書



# Context is King



**Cursorを離れる = 時間とCONTEXTを失う** 

 生産性キラー

 コンテキストスイッチング

 外部ツールへの移動

 情報の分散

 解決策：全てをCursor内で

 既存のMCPサーバーを活用

 独自MCPサーバーを開発

 ワークフロー全体を統合

# コンテキストスイッチングの実際のコスト

**37.5%**

実際のコーディング

本来の開発作業

**25%**

ツール間の移動

IDE → ブラウザ → ターミナル

**18.75%**

コンテキスト再構築

何をしていたか思い出す時間

**18.75%**

ドキュメント検索

API仕様・使い方を調べる時間

# MCPワークフローでビジネスの未来

1

## Step 1: 手動作業

Cursor内で全て手動実行

2

## Step 2: MCP化

各作業をMCPサーバーでラップ

- ✓ Cloudflare Agent推奨 & Mastra MCP Server推奨

3

## Step 3: エージェント化

Mastraで全ワークフローを自動化

4

## Step 4: 収益化

- a) ConvexでUI/App化
- b) MCP SaaSとして販売 (Stripe Agent Toolkit)

# MCP SaaSの例

## 企業向けMCP

### +採用管理MCP

\$50/月で販売中

販売中

### 経費精算MCP

\$30/月で販売中

販売中

### 勤怠管理MCP

開発中

## ビジネスモデル

⌚ 開発時間: 約10時間

\$ 月額収益: \$500～\$2000

⚡ ROI: 3ヶ月で回収

⇨ "作れば作るほど収益源に"

# MCP投資指標

 MCPサーバー数は新しい企業価値指標になる 

## ■ 現在のトレンド



Zapier:

"MCPサーバー数 > 従業員数"



Composio:

同様の発表

## rocket emoji なぜ重要なか



自動化レベルの可視化



生産性の定量的指標



投資家が注目する新指標

# なぜMCPサーバー数が重要なのか

## 投資家の視点

 自動化レベルの定量化

 将来の成長性予測

 競争優位性の指標

 "人的リソース依存度の低さ"

## 企業の視点

 生産性の可視化

 イノベーション力の証明

 採用競争力の向上

 "最先端企業のブランディング"



MCPサーバー1000個 = ユニコーン企業の新基準



# Breaking: MCP Elicitations (まだ未リリース)

💡 最新機能：LLMがユーザーに質問できる！ ?

## ! 従来の問題

⌚ AIが情報不足で推測

❗ ハルシネーションの発生

✖ 間違った実装

## ✓ Elicitationsで解決

? AIが必要な情報を質問

🗣 対話的な問題解決

☑ 正確な実装

## ★ 革命的効果



ハルシネーション激減



LLMのハルシネーションが激減する革命的機能



# Elicitationsの実用例

## 開発タスク



"どの関数のテストですか？"



"エッジケースも含めますか？"



"使用するテストフレームワークは？"

## データ分析



"期間を教えてください"



"比較対象は？"



"出力形式の希望は？"



対話型AIこそが、真のペアプログラミング



# 生産性の実測値

↗ Before vs After (私の場合)

指标	Before	After	改善率
⚙️ 機能実装/日	1-2個	5-8個	400%
🐞 バグ発生率	15%	3%	80%減
⌚ コードレビュー時間	2時間	30分	75%減
✍️ ドキュメント作成	翌日	即時	∞



これは誇張ではない。



# よくある質問と回答

① Q: セキュリティは大丈夫？

✓ A: Businessプランなら完璧

🛡️ SOC2準拠

⌚ データは学習に使われない

② Q: 既存のワークフローは？

✓ A: 段階的に移行可能

➡️ VSCodeからの移行は簡単

🧩 拡張機能も大体使える

👤 チーム単位で導入OK



心配より、まず試してみる。無料枠あり。 

# もっとよくある質問

① Q: 学習コストは？

⚡ A: VSCode使えるなら即日

- ⌚ 基本操作は同じ
- 🤖 AI機能は直感的
- 日本語ドキュメント充実

② Q: チーム導入の進め方は？

🚀 A: スモールスタートを推奨

- 👤 まず個人で試す
- 📁 小さなプロジェクトから
- 🔗 成功体験を共有



導入の壁は低い。



# 導入を躊躇している方へ

## cloud よくある心配事と現実

### ! 心配事

🤖 AIに仕事を奪われる

😢 使いこなせるか不安

⚡ コストが高い

\* チームの反発

### 💡 現実

👉 AIと協働してより価値の高い仕事ができる

:white\_exclamation\_mark: 1週間で慣れる、1ヶ月で手放せなくなる

↗ 生産性向上で即回収可能

:+1: 使った人から推進者になる



恐れるより、まず体験。体験すれば理解できる。



# 成功するCursor導入の秘訣



## Phase 1: 個人

個人プロジェクトで試す

小さな成功体験を積む

使い方を習得



## Phase 2: チーム

成功事例を共有

勉強会を開催

サポート体制構築



## Phase 3: 組織

経営層への提案

予算確保

全社展開



急がば回れ。段階的導入が最速の道。



# 日本のエンジニアコミュニティへ

- 一緒に日本の開発文化を変えていきましょう

## 私たちができること

### 知識の共有

ブログ、勉強会、OSS貢献

### コミュニティ構築

Cursor Japan、地域Meetup

### 企業文化の変革

ボトムアップでの推進



## 目標

日本のエンジニアリングを  
世界最先端に

# Cursor Japan コミュニティ

## 🌐 オンライン活動

### Cursor-Japan.org

日本語リソース集約

### Discord

AIエージェントユーザー会 (AIAU)

### YouTube

チュートリアル動画

### Zenn/Qiita

技術記事

## 📍 オフライン活動

### 月次Meetup

東京・大阪・福岡

### ハンズオン

初心者向けワークショップ

### 企業訪問

導入支援

### カンファレンス

年2回の大型イベント

# 未来のビジョン：2030年の開発現場

## ⌚ 5年後の世界

### ↗ 予測される変化



全員がAIペアプロ  
エンジニア以外も含む



MCPエコシステム  
数万のMCPサーバー



新しい職種

AI Prompt Engineer、MCP Developer



未来は既に始まっている

参加するなら今



今動かないと、永遠に追いつけない

# 行動を起こすための3つのステップ

🚀 今日から始められること

1

日 今日

⬇️ Cursorをダウンロード

🎁 無料トライアルを開始

☐ 簡単なプロジェクトで試す

2

日 今週

👤 Cursor Japanに参加

☰ MCPサーバーを1つ試す

↔️ 成功体験をシェア

3

カレンダー 今月

👤 チームメンバーに紹介

📢 社内勉強会を企画

📄 導入提案書を作成

# グンタからのメッセージ

1 ボトムアップ企業でのツール導入は"バイラル"が鍵 (外から攻めろ！)

2 未来の企業価値は"MCPサーバー数"で決まる

3 AI開発の最強スタックは存在する (Convex最高！)

4 LLMの知識を信じるな。"最新の教科書(MCP)"を与える

5 CONTEXT IS KING. (Cursorから離れるな！)

# お知らせ

## 新しいプロジェクト

### MCPVerified.com

- • MCP情報キュレーションサイト
- • ベストプラクティス集約
- • **Contributors募集中！**

### • Cursor-Japan.org

- • 日本語ドキュメント
- • イベント情報
- • **Contributors募集中！**

## イベント情報

### CA.ai #2

- 📅 2025年7月17日（木）19:30～
- 📍 会場：Abema Towers
- 📖 MCPの基礎から応用まで
- 🔗 [connpass.com/event/327061](https://connpass.com/event/327061)

### ★ 夏の大型イベント

- • 海外から大物ゲスト予定！
- • 詳細は後日発表



We're Hiring!

# ありがとうございました！



一緒にCursorとMCPで未来を創りましょう！



Connect with me



@gunta85



未来は今、ここから始まります

